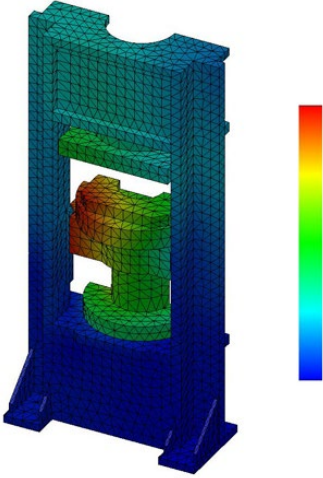
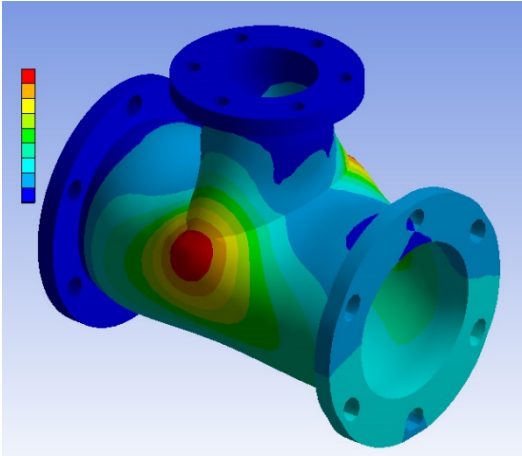



機械装置の強度シミュレーション

事例	機械装置メーカーが製作している装置の強度をシミュレーションしました。	
試験内容 と結果	<p>機械装置メーカーでは、破損等の不具合が発生しないように部品強度を確保する設計が行われています。しかし、複雑な部品の組合せで成り立っている機械装置において、全ての部品の強度を確認することは非常に困難になります。そこで、当センターではコンピュータにて有限要素法と呼ばれる数値解析手法を用いて、県内企業の様々な製品の強度シミュレーションを行っています。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>図1 組立機械の シミュレーション結果</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>図2 配管部品の シミュレーション結果</p> </div> </div>	
使用装置	<p>非線形構造解析システム（平成30年度公益財団法人JKA補助事業）</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 10px;"> <p>メーカー名: アンシスジャパン(株) 型式: ANSYS Mechanical</p> <p>【機器の概要】 製品の強度・変形・伝熱をコンピュータ上でシミュレーションできる装置です。また、塑性領域の設定を行うことで非線形解析が可能です。</p> </div> </div>	
手数料 使用料	<p>手数料: 非線形構造解析システムによる解析</p> <p>使用料: 非線形構造解析システム</p>	<p>4,400円/時間</p> <p>3,600円/時間</p>